



川崎宿起立400年プロジェクト推進会議

組織概要

(令和5年8月22日時点)

会長挨拶



会長 鬼塚 保

川崎駅広域商店街連合会会長。小川町町内会会長。ラ・チッタデッラ近くで中華料理店「成喜」を営む。川崎区に70年以上在住し、川崎のまちづくりに長く携わってきた。

「川崎宿起立400年プロジェクト推進会議」は、令和3年2月に立ち上がった組織です。現在様々なプロジェクトが進行しており、川崎宿らしい取組が行われる予定です。

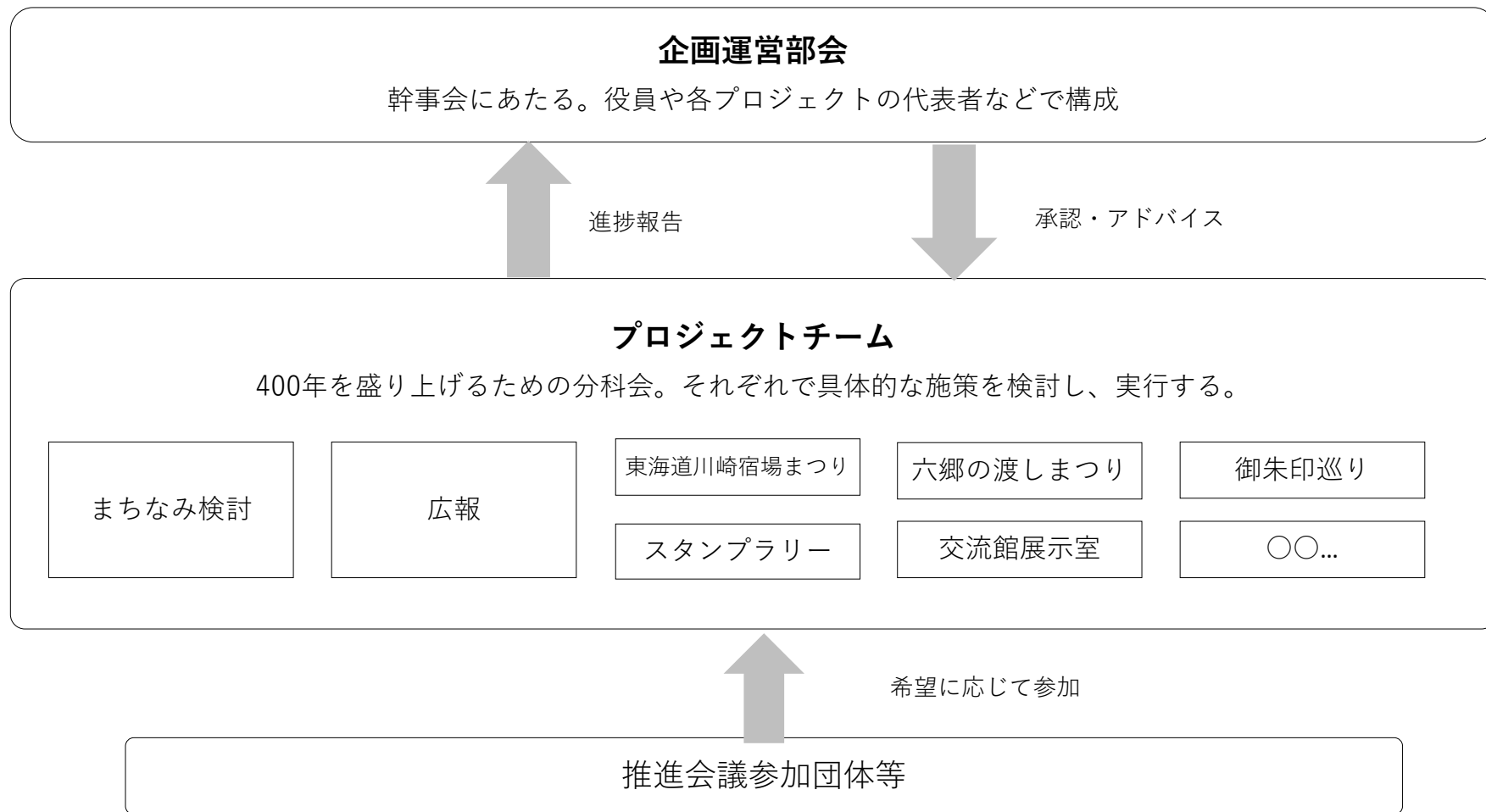
地域の皆様におかれましては、この先多くのイベントなど、魅力的な取組に参加していただきながら、川崎の魅力を改めて感じていただき、愛着を持っていただきたいと思います。更に、今回の川崎宿400年の一連の取組が、次世代に引き継がれ、そして、川崎宿や川崎大師周辺・関係地域の発展につながることを祈念しています。

二度とない、節目の年、これから一緒に盛り上げていきましょう！

目指すゴール

- 1 東海道川崎宿起立400年記念事業を短期的な祝祭・式典の一連として捉えるのではなく、この先の川崎宿関連地域の価値向上や発展につなげる。
- 2 歴史を振り返り川崎の魅力を再発見するとともに、魅力を可能性に変えるまちづくりとして、地域の人々や企業・団体が主体となって「参加」し、「連携」し、「実現」し、「自走」していく事業にする。
- 3 東海道川崎宿起立400年を契機に、川崎の魅力を周知し、全国から実際に訪れてもらい、好きになってもらう。

組織体制



推進会議プロジェクト／まちなみ検討プロジェクト

現在6つのプロジェクトが進行中。

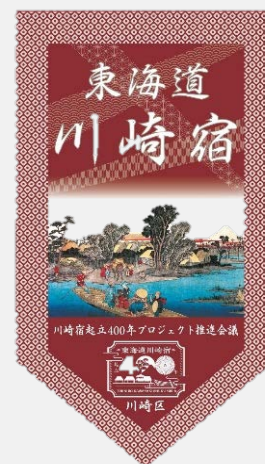
東海道沿いの中間灯整備

宿場町としての歴史文化を訴求するとともに、夜の景観づくりの一環として、東海道沿いに「東海道川崎宿」や「東海道」の文字と浮世絵がデザインされた中間灯の設置を準備中。



案内・誘導の充実

東海道川崎宿の地域一帯を面で楽しんでいただく周遊性確保のため、「景観／まちなみづくり」と合わせ、フラッグ・タペストリーの設置や、史跡や見どころを示す案内板の整備を実施した。



戦略的広報発信

- メインターゲット：若い女性
- コンセプト：「むかしも、いまも。ひねもす かわさき」
- 企画：キービジュアルの設定とそれを活用したポスター・ノベルティ・特設webページを作成済のほか、ナビゲート動画配信、デジタルスタンプラリー等を実施予定。



その他情報発信

- ポスター／チラシの掲出
- 400年特設HP、instagramの作成・更新
- 歴史雑誌『江戸楽』等へのタイアップ記事掲載
- イベント開催時期に合わせたプレスリリースを実施予定



推進会議プロジェクト／東海道川崎宿スタンプラリー実行委員会

「東海道川崎宿スタンプラリー2023秋」を10月7日（土）10時～15時半に開催予定。参加者は1000人程度見込み。※写真は昨年度開催時の様子。



推進会議プロジェクト／六郷の渡しまつりプロジェクト

六郷の渡しまつり2023

10月22日（日）10時～18時

- ・場所：六郷橋付近河川敷会場（川崎区旭町一丁目付近）
- ・内容：クルーズ船周遊体験（六郷橋～多摩川スカイブリッジ付近）、音楽ステージ、キッチンカー など



クルーズ船周遊体験について

（1）乗客数

屋根付き・屋根なしクルーズ各1船。各4便、全8便

屋根付きクルーズ 1便／35名程度

屋根なしクルーズ 1便／38名程度

※膝上乘船不可

※基本的に雨天決行ですが、安全運航に影響が及ぶと予想される場合は中止となる場合があります。

（2）乗船料

1名2,000円（2,000円分の会場出店等で使えるクーポン付き）

（3）所要時間

約60分



▲屋根付きクルーズ



▲屋根無しクルーズ

推進会議プロジェクト／川崎宿・大師地区御朱印巡りプロジェクト、交流館展示改善プロジェクト

川崎宿・大師地区御朱印巡り

日時：10月の土日祝日（計10日間）、9時～17時（予定）

販売：東海道かわさき宿交流館（台紙1000円前後で調整中）

会場：稲毛神社・川崎稻荷神社・大師稻荷神社・若宮八幡宮（ノベルティ引換場所）

※御朱印は各箇所300円

台紙デザイン：斎藤先生の浮世絵「東海道五拾三次之内川崎」

内容：東海道かわさき宿交流館で購入した専用台紙に、4社のオリジナル御朱印を集める。全ての御朱印を集めるとノベルティとして満願守がもらえる。



交流館展示改善プロジェクト

- ・8月7日に2階展示室のレイアウト変更済。
- 感染症対策で休止していた装束の貸出を再開。
- その他、展示物の変更等を企画中。



推進会議プロジェクト／東海道川崎宿場まつり実行委員会

令和5年度プロジェクトは完了。

「東海道川崎宿場まつり」を開催。

日にち 2023年4月22日（土）

場 所 稲毛神社・稲毛公園

内 容 川崎宿起立400年記念式典、おむすびレシピコンテスト（決選投票・表彰式）
ステージ、出店、などを開催



その他の取り組み／東海道シンポジウム2023川崎宿

- ・主催：NPO法人 歴史の道 東海道宿駅会議、川崎市
- ・共催：東海道川崎宿2023、川崎宿起立400年プロジェクト推進会議
- ・協力：NPO法人 かわさき歴史ガイド協会

1日目

日程：10月21日（土）13時～16時半予定

場所：カルッツかわさきホール

内容：プログラム…基調講演：堀口茉純氏（歴史タレント）、パネルディスカッション、御紋むすび伝説紹介 ①紙芝居：紙しばいや もっちい②川崎おむすび音頭、物販：川崎宿名産品、川崎宿起立400年記念切手の販売
懇親会…川崎商工会議所2階会議室にて、17時30分から開始
会費7,000円

その他：おむすび音頭の踊り手募集中（8月31日まで）



2日目

日程：10月22日（日）10時～11時半

かわさき歴史ガイド協会による「川崎宿」「川崎大師」の2コースのガイドツアーを実施予定。

プロジェクトデータ

400年企画運営部会（幹事会）

実施日：－

実施場所：－

目標動員数：－

会議回数：月1回程度

メンバー：

川崎駅広域商店街連合会

川崎区中央地区連合町内会

川崎市中央観光協会

川崎宿インバウンド研究会

川崎地区ホテル連絡会

京浜急行電鉄(株)

東海道かわさき宿交流館

東海道川崎宿2023

NPO法人かわさき歴史ガイド協会

広報プロジェクト

実施日：－

実施場所：全域

目標動員数：－

会議回数：2か月に1回程度

メンバー：

川崎キングスカイフロント東急REIホテル

川崎大師観光協会

川崎日航ホテル

京浜急行電鉄

JR東日本川崎駅

東海道かわさき宿交流館

(株) 膝栗毛

ホテル縁道

ホテルメトロポリタン川崎

まちなみ検討プロジェクト

実施日：－

実施場所：全域

目標動員数：－

会議回数：月1回程度

メンバー：

(株) 岩田屋

(株) 東照

川崎砂子会協同組合

川崎インバウンド研究会

川崎駅広域商店街連合会

川崎新宿青年会

川崎ロータリークラブ

青年会議所

東海道川崎宿2023

東海道かわさき宿交流館

NPO法人かわさき海のみどりの会

NPO法人かわさき歴史ガイド協会

プロジェクトデータ

東海道川崎宿場まつり実行委員会

実施日：4月22日（土）
実施場所：稲毛神社・稲毛公園
来場者数：約2150名

メンバー：

川崎駅広域商店街連合会
川崎区中央地区連合町内会
川崎市中央観光協会
川崎宿インバウンド研究会
川崎新宿青年会
川崎青年会議所
川崎地区ホテル連絡会
東海道かわさき宿交流館
東海道川崎宿2023

東海道川崎宿スタンプラリー 実行委員会

実施日：10月7日（土）
実施場所：東海道沿道
動員数：1000名
会議回数：5回程度

メンバー：

川崎小学校同窓会
下並木町会
東海道川崎宿2023
東海道かわさき宿交流館
本町2丁目町内会
宮本町町内会
砂子2丁目町内会

六郷の渡しまつりプロジェクト

実施日：10月22日（日）
実施場所：六郷橋付近
目標動員数：3000名
会議回数：15回程度

メンバー：

川崎新宿青年会
Kラインサービス
他

プロジェクトデータ

川崎宿・大師地区御朱印巡り プロジェクト

実施日：10月の土日祝日
実施場所：稲毛神社・川崎稲荷社・大師稲荷社・若宮八幡宮
(金山神社)
目標動員数：1000名

メンバー：

稲毛神社
若宮八幡宮 (金山神社)
川崎稲荷社
大師稲荷社

交流館展示改善プロジェクト

実施日：8月7日他
実施場所：東海道かわさき宿交流館
目標動員数：－
会議回数：2回程度

その他の取り組み

●実施済

「京急大師線川崎宿400年ロゴヘッドマーク車両」 Twitter投稿キャンペーン

主催：川崎区役所地域振興課

実施日：1月11日～31日

参加数：83件（延べ投稿数）

概要：Twitterで開催された400年ロゴヘッドマーク車両の写真コンテスト。受賞者には京急グッズやホテル利用券などを授与。



川崎宿大学「伊能図で見る川崎宿」

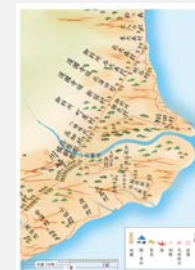
主催：東海道川崎宿2023

実施日：2月11日

場所：東海道かわさき宿交流館

参加数：89名

概要：川崎宿に関する学びや交流の場を目的とした公開講座。今回は東海道川崎宿起立400年記念特別公開講座として開催。



●実施中・実施予定

冠事業募集中！

連携イベント（冠、ブース出展等）

- ミモザフェスタ（3月）
- アジアンフェスタ（4月）
- はいさいフェスタ（5月）
- 川崎大師 風鈴市（7月）
…ロゴ入り短冊、うちわ配布
- 山王祭（8月）
…パレードに横断幕掲出
- いいじゃんかわさき（10月）※予定
- 川崎市民まつり（11月）※予定
- 400年記念ロゴマークシールを活用した広報（実施中）
協力：神奈川東部ヤクルト販売株式会社、アメリカンフットボールチーム「アサヒビールシルバースター」、日本郵便株式会社
- 川崎宿ジオラマ巡回展（実施中）
8/22～10/1イトーヨーカドー川崎港店、10/2～31 カルッツかわさき、11/1～30 川崎信用金庫
- 川崎日航ホテル「切子ガラス体験付き宿泊プラン」販売（実施中）
《冠事業》
- 川崎競馬（9月12日）、川崎競輪（11月）冠レース《冠事業》
- 起立400年記念切手シート販売、小型印（10月）
- かわさき大師ウォークラリー《冠事業》（10月29日）
- 奈良茶飯給食に合わせたランチョンマット配布（11月） など

加入団体一覧① 全129団体（※五十音順、敬称略、令和5年8月22日時点）

愛知ふとん店

株式会社アイ・レジャー・エンターテインメントカワスイ 川崎水族館

葵薬品産業株式会社

株式会社 アクサス川崎

旭町一丁目町内会

旭港町内会

株式会社 アップ総合企画

アルマーク株式会社

砂子1丁目町内会

砂子二丁目町内会

宗教法人 一行寺

イツツ・コミュニケーションズ株式会社

稲毛神社

株式会社 岩田屋

鰻・割烹 まるだい

有限会社エヌケーテクニカルシステム

小川町町内会

小川町通り会

公益社団法人 神奈川県宅地建物取引業協会川崎南支部

神奈川県中小企業家同友会 川崎支部

有限会社カネコ住販

カプセル&サウナ 川崎ビッグ

有限会社花紋

川崎砂子会協同組合

川崎駅広域商店街連合会

川崎駅前仲見世通商店街振興組合

一般財団法人 川崎沖縄県人会

株式会社川崎京香園

川崎キングスカイフロント東急REIホテル

川崎銀座商業協同組合

川崎銀柳街商業協同組合

川崎区中央地区連合町内会

川崎区文化協会

川崎幸ロータリークラブ

川崎市栄養士会

一般社団法人 川崎市弘済会

川崎小売酒販組合

川崎市産業振興財団

川崎市中央観光協会

川崎市東田商店街商業協同組合

公益財団法人 川崎市文化財団

一般財団法人 川崎市保育会

公益財団法人 かわさき市民活動センター

川崎宿インバウンド研究会

川崎小学校同窓会

川崎商工会議所

川崎市立宮前小学校 教育後援会

川崎新宿青年会

川崎信用金庫

一般社団法人 川崎青年会議所

加入団体一覧② 全129団体（※五十音順、敬称略、令和5年8月22日時点）

川崎セントラルホテル	三陽フォトスタジオ
川崎総合法律事務所	JTB川崎支店
川崎大師表参道商業協同組合	NPO法人 姿勢教育の孝心会
川崎大師観光協会	下並木町会
川崎大師仲見世通会	有限会社進栄商事
川崎大師平間寺	鈴庄木材株式会社
川崎田島ライオンズクラブ	合資会社 清花堂
川崎地区ホテル連絡会	公益社団法人 全日本不動産協会神奈川県本部川崎支部
川崎中央プランナー	第一生命保険株式会社 川崎支社
川崎中央ロータリークラブ	大幸機器株式会社
川崎日航ホテル	株式会社 タウンニュース社川崎支社
川崎東ライオンズクラブ	たちばな通商店街振興組合
株式会社 川崎フロンターレ	チネチッタ通り商店街振興組合
川崎平和通商店街振興組合	TMCシステム株式会社
川崎マリーンロータリークラブ	東海道GLASS
川崎ライオンズクラブ	東海道BEER川崎宿工場
特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	東海道川崎宿2023
川崎ロータリークラブ	東海道かわさき宿交流館
宗教法人 教安寺	東海道セブンスターズ
株式会社 久保田酒店	東京電力パワーグリッド株式会社 川崎支社
クラブツーリズム株式会社	株式会社 東照
有限会社グリーンフーズあつみ	東都熱工業株式会社
京浜化工株式会社	堂本製菓株式会社
京浜急行電鉄 株式会社	有限会社 成喜
株式会社Kラインサービス	日進商栄会

加入団体一覧③ 全129団体（※五十音順、敬称略、令和5年8月22日時点）

日進町町内会
一般社団法人 日本社会人アメリカンフットボール協会
林家人形店
パレール商店会
東田町内会
東日本旅客鉄道株式会社 川崎駅
株式会社膝栗毛
株式会社平川
特定非営利活動法人ファンズアスリートクラブ ファンズスポーツクラブ川崎
有限会社 福来屋商店
ホテル縁道
ホテルメトロポリタン川崎
正宗産業株式会社
本町一丁目町内会
本町二丁目町内会
本町2丁目東町内会
三井住友信託銀行株式会社川崎支店
美之浦建設株式会社
美濃戸
宮前町町内会
宮本町町内会
有限会社 武藤時計店
明治安田生命保険相互会社 川崎支社
株式会社 山根工務店
ユースキン製薬株式会社

横浜銀行川崎支店
有限会社 龍美社
WILD STOCK
若宮八幡宮

組織概要 ※敬称略



会長	鬼塚保	
副会長 ※五十音順	池田ハルミ	／東海道川崎宿2023
	石渡稔也	／川崎区中央地区連合町内会
	木村教義	／川崎駅広域商店街連合会
	西井健	／川崎新宿青年会
	三藤哲也	／川崎市中央観光協会
会計	濱舘幸二	／東海道かわさき宿交流館
会計監査	森明弘	／川崎大師観光協会
	吉原弘和	／川崎小学校同窓会
顧問	斎藤文夫	
	草壁悟朗	
事務局 (お問合せ)	川崎区役所地域振興課	
	〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地	
	TEL 044-201-3136	
	FAX 044-201-3209	
	Mail 61tisin@city.Kawasaki.jp	

資料集

東海道川崎宿とは

東海道とは

東海道は、江戸時代に整備された五街道の一つ。
慶長6（1601）年正月、江戸幕府は東海道の駅制を定め、戦国期の宿駅を母体としつつ、改めて諸駅を設定しました。宿場の大多数はこのときに設置されたものと考えられます。なお川崎宿は53次の中でも最後の方に成立した宿場です。



▲「東海道五拾三次」より『川崎 六郷渡舟』



▲江戸名所図会「河崎万年屋」

川崎宿とは

元和9（1623）年に、東海道の宿場町として設置された宿場町。新宿（しんしゅく）・砂子（いさご）、久根崎（くねざき）・小土呂（ことろ）町の4つの村で構成されていました。川崎大師への参拝ブームも相まって、神奈川県下9宿のうち3番目の旅籠数を誇り、特に川崎宿最大規模の旅籠「万年屋」は米国駐日総領事ハリスが宿泊したことでも有名です。

東海道かわさき宿交流館 TOKAIDO KAWASAKI-SHUKU KORYUKAN

川崎宿解説 まち歩き用シート

江戸時代の東海道川崎宿の面影は、現在はあまり残っていませんが、昔の地図と比較してみると、道の形や家の区割りなど、当時の様子を伝えるものが見つかります。特にお寺や神社は、江戸時代の地図にも描かれており、当時の姿が伺えます。かつての場所が現在のどこにあたるのか、川崎宿の面影を残す場所は現在どこにあるのかなど、江戸時代の川崎宿の街並みを想定し描いたイラストと現代の航空写真を見比べ、楽しいまち歩きへとつなげてください。

江戸時代の川崎宿





現代の川崎宿

注1: 江戸時代の川崎宿のイラストでは、●(助郷会所)は、現代の「助郷会所の敷地」の位置と少しずれています。このイラストは江戸時代末期の絵図に反映された建物の配置や、明治時代初期の地籍図における建物の位置関係から推測した位置を描いたものであるため、位置関係を修正できるものではありません。一方、助郷会所の位置を示す遺構が残っていることから、現在の解説も江戸時代の位置を正確に示しているとは断定できません。こうしたことから実際に多少のずれが生じているものがあるためそのあたりはあつたと考えられます。

注2: 現代の空中写真は真上から撮影されていますが、江戸時代の川崎宿のイラストは、江戸時代に撮影された「東海道川崎宿絵図」を参考に「川崎大橋」越しに斜めから見た位置関係で描かれています。そのため、●(真橋中)と●(堀毛神社)は、現在の絵図との位置関係と多少違ってはいますが、これは見る角度の違いによるものであり、実際の位置が違っているということはありません。





● 区間 市電通り手前～江戸堀駅
川崎宿のうち、一番京都側に位置し佐藤本陣があった地区です。かつての川崎宿からはれたエリアですが、現在は、慈恵の母葬や川崎宿の外れに埋められたとされる遺体の供養のために建てられたお墓場などがあります。

● 区間 市役所通り～市電通り手前(当時の本町)
川崎宿のうち、一番京都側に位置し佐藤本陣があった地区です。京都側の出入口にあたる京口が本陣の本陣があった場所には解説板が建てられています。また、江戸時代には、この地区中央付近で二ヶ瀬用水の主流である新川と交差しており、交通部に小土呂橋がありました。新川のあった位置は、現在の朝川通りとなっています。

● 区間 助郷会所解説板手前～市役所通り
かつての東海道は、栄三寺のあたりから大きくカーブしており、このエリアに問屋場、高札場、助郷会所などの行政的な施設がありました。現在も、広間に川崎市役所があります。カーブした道路の形は、現在も残っており、かつて中の本陣があった場所の付近で、現在の京急通りと交差しています。この交差点には現在、中の本陣と問屋場の解説板があります。江戸時代の問屋場は、実際は栄三寺の方向にずれた位置にありました。

● 区間 国道409号～助郷会所解説板手前
川崎宿でかつて田中本陣があり、商家や旅館などもあった場所に、現在は跡があります。その先の大蔵道の入口と万寿庵があった場所には、現在、国道15号線の橋脚が架かり、大蔵道の入口の解説板は陸橋の東側、万年屋の解説板は陸橋の西側(東海道沿いの桜村のずれた位置)に建てられています。

● 区間 多摩川～国道409号
多摩川からすぐの地区で、かつて六郎の陣があった場所に、現在は跡があります。その先の大蔵道の入口と万寿庵があった場所には、現在、国道15号線の橋脚が架かり、大蔵道の入口の解説板は陸橋の東側、万年屋の解説板は陸橋の西側(東海道沿いの桜村のずれた位置)に建てられています。

23

これまでの取り組み

市民団体「東海道川崎宿2023」を中心とした東海道川崎宿に関するこれまでの取り組み

イベント



川崎宿2023まつり



史跡めぐりスタンプラリー



川崎宿大学

まちなみづくり



浮世絵シャッター



浮世絵マンホール



バナーフラッグ



浮世絵トランスボックス